



令和3年2月18日

**新型コロナウイルス感染拡大を受け、
不妊症・不育症の女性への支援を考える
不妊・不育とこころの講演会『COVID-19 拡大とメンタルヘルス』
をオンライン開催**

2020年4月1日、日本生殖医学会は、新型コロナウイルスが妊婦や胎児に及ぼす影響が不明なこと、妊婦の重症化の可能性、治療薬が妊婦に禁忌とされていることなどから、会員に対して「国内での COVID-19 の急速な拡大の危険性がなくなるまで、あるいは妊娠時に使用できる予防薬や治療薬が開発されるまでを目安として、不妊治療の延期を選択肢として患者に提示するよう」声明を出しました。

しかし、不妊症、不育症（流産や死産を繰り返して子どもを持つことができない状態）の女性の中には、「コロナ禍の中で妊娠することが不安」と考える例もある一方で、年齢が高くなるほど妊娠率が低下し流産率が上昇することもあり「延期する時間はない」と悩む例も見られます。

岡山大学大学院保健学研究科では、2020年夏～秋の新型コロナウイルス感染拡大第2波下に「不妊症・不育症の女性」「妊産婦」「子育て女性」「全国の厚労省指定『新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、出産場所の確保等の不安を抱える妊婦の方々への相談窓口』」へ調査を行いました。

今回の公開セミナーでは、これらの調査結果をお話しするとともに、支援について考えます。

『Zoom』を利用した公開セミナーのため、パソコン、スマートフォン、タブレット等をお持ちでしたらどこからでもご参加いただけます。ぜひお気軽にご参加ください。

<開催概要>

1. 名 称 第16回不妊・不育とこころの講演会『COVID-19 拡大とメンタルヘルス』
2. 日 時 2021年3月5日（金）18：00～19：00
3. 対 象 者 産科・精神科医療機関の医師、助産師、看護師、保健師、
精神保健福祉士等の医療従事者および保健福祉行政職員、医療系学生、
その他、関係者を対象
4. 申込方法 要事前申し込み。
メール（josan@cc.okayama-u.ac.jp）に、お名前、ご連絡先、ご所属を本文に明記
してお送りください。締め切り：3月4日（木）15時まで 厳守
※アドバンス助産師の更新申請に必要な参加証（ウィメンズヘルスケア研修）
ご希望の方は、申込のメールに「アドバンス助産師参加証希望」とお書き添
えください。
5. 参加費用 無料



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

PRESS RELEASE

※参考 (yahoo!JAPAN ニュースより)

不妊症・不育症難民の苦悩 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と不要不急

<https://news.yahoo.co.jp/byline/mikiyanakatsuka/20200430-00176182/>

<お問い合わせ>

岡山大学 大学院保健学研究科

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局

(電話番号・FAX) 086-235-6538



岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」を支援しています。